



平成 22 年 3 月期 第 3 四半期決算短信 (非連結)

平成 22 年 2 月 8 日

会社名 株式会社 長崎銀行 上場取引所 なし
 コード番号 なし URL <http://www.nagasaki-bank.co.jp>
 代表者 取締役頭取 氏名 大場 剛 TEL (095) 825 - 4151
 問合せ先責任者 取締役総合企画部長 兼経営管理室長兼金融商品管理室長 氏名 松本 哲寿 配当支払開始予定日 -
 四半期報告書提出予定日 平成22年2月10日 特定取引勘定設置の有無 無

(百万円未満は切り捨て)

1. 平成 22 年 3 月期第 3 四半期の業績 (平成 21 年 4 月 1 日 ~ 平成 21 年 12 月 31 日)

(1) 経営成績 (累計) (%表示は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第3四半期	5,243	(5.9)	236	(-)	450	(-)
21年3月期第3四半期	5,569	(-)	1,203	(-)	1,349	(-)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第3四半期	3 46	- -
21年3月期第3四半期	10 35	- -

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率 (注)	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第3四半期	287,929	8,541	3.0	27 18
21年3月期	294,865	5,578	1.9	4 44

(参考) 自己資本 22年3月期第3四半期 8,541百万円 21年3月期 5,578百万円

(注) 「自己資本比率」は、期末純資産の部の合計を期末資産の部の合計で除して算出しております。

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期 末	年 間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	- -	- -	- -	- -	- -
22年3月期	- -	- -	- -	- -	- -
22年3月期(予想)	- -	- -	- -	- -	- -

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

上記「配当の状況」は普通株式に対するものであり、優先株式については、3ページをご覧ください。

3. 平成 22 年 3 月期の業績予想 (平成 21 年 4 月 1 日 ~ 平成 22 年 3 月 31 日)

(%表示は、通期は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	6,810	(7.5)	310	(-)	460	(-)	1 80

(注) 業績予想の当四半期における修正の有無 無

4. その他

- (1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有
 [(注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4.その他をご覧ください。]
- (2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更（四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの）
 会計基準等の改正に伴う変更 無
 以外の変更 無
 [(注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4.その他をご覧ください。]
- (3) 発行済株式数（普通株式）
- | | | |
|-------------------|-------------|--------------|
| 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 22年3月期第3四半期 | 130,486,000株 |
| | 21年3月期 | 130,486,000株 |
| 期末自己株式数 | 22年3月期第3四半期 | 189,545株 |
| | 21年3月期 | 186,031株 |
| 期中平均株式数(四半期累計期間) | 22年3月期第3四半期 | 130,297,693株 |
| | 21年3月期第3四半期 | 130,305,619株 |
| (参考)発行済株式数(優先株式) | | |
| A種優先株式 | 22年3月期第3四半期 | 5,000,000株 |
| | 21年3月期 | 5,000,000株 |

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は今後様々な要因により異なる場合があります。

(ご参考)

『平成22年3月期第3四半期の業績』指標算式

$$1 \text{ 株当たり四半期純利益} = \frac{\text{普通株式に係る四半期純利益}}{\text{普通株式の期中平均株式数}}$$

$$1 \text{ 株当たり純資産} = \frac{\text{四半期末純資産} - \text{四半期末発行済優先株式数} \times \text{発行価額} - \text{優先株式配当金総額}}{\text{普通株式の四半期末発行済株式数}}$$

『平成22年3月期業績予想』指標算式

$$1 \text{ 株当たり当期純利益} = \frac{\text{予想当期(中間)純利益} - \text{予想優先株式配当金総額}}{\text{普通株式の期末発行済株式数}}$$

自己株式を除く

優先株式の配当の状況

優先株式に係る1株当たり配当金の内訳は以下のとおりです。

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期 末	年 間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	-	-	-	-	-
22年3月期	-	-	-	-	-
22年3月期(予想)				45 00	45 00

【定性的情報・財務諸表等】

1. 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期の経営成績については、経常収益は、貸出金利息の減少を主因に前年同期比3億26百万円減少し、52億43百万円となりました。一方、経常費用は、信用コストの減少を主因に前年同期比17億67百万円減少し、50億6百万円となりました。

この結果、経常利益は前年同期比14億39百万円増加し2億36百万円、四半期純利益は貸倒引当金戻入益2億21百万円の計上等により、前年同期比17億99百万円増加し4億50百万円となりました。

2. 財政状態に関する定性的情報

当第3四半期末における財政状態については、預金は、個人預金等の減少により、前事業年度末比97億95百万円減少し、2,715億26百万円となりました。

貸出金は、個人・中小企業などのリテール部門を中心に資金需要に積極的な対応を行いました。事業性貸出の減少等により、前事業年度末比45億81百万円減少し、2,031億78百万円となりました。しかしながら、個人ローン残高は、前事業年度末比20億37百万円増加し、1,145億81百万円となりました。

また、有価証券は、平成21年11月6日、当行の親会社である株式会社西日本シティ銀行が、当行の有価証券投資事業を分社型吸収分割の方法により承継したことにより、残高はありません。

3. 業績予想に関する定性的情報

平成21年11月13日に公表した業績予想から変更はありません。

4. その他

簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(簡便な会計処理)

減価償却費の算定方法

定率法を採用している有形固定資産については、年度に係る減価償却費の額を期間按分する方法により算定しております。

貸倒引当金の計上方法

「破綻先」、「実質破綻先」に係る債権等及び「破綻懸念先」で個別の予想損失額を引き当てている債権等以外の債権に対する貸倒引当金につきましては、中間会計期間末の予想損失率を適用して計上しております。

繰延税金資産の回収可能性の判断

繰延税金資産の回収可能性の判断につきましては、一時差異の発生状況について中間会計期間末から大幅な変動がないと認められるため、中間会計期間末の検討において使用した将来の業績予測及びタックス・プランニングの結果を適用しております。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理)

税金費用の計算

税金費用は、当第3四半期会計期間を含む年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じることにより算定しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

なお、法人税等調整額は、「法人税等」に含めて表示しております。

5. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	当第3四半期会計期間末 (平成21年12月31日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
現金預け金	78,638	32,083
商品有価証券	3	3
有価証券	-	49,550
貸出金	203,178	207,759
その他資産	1,757	1,552
有形固定資産	5,713	5,733
無形固定資産	147	176
繰延税金資産	547	593
支払承諾見返	357	469
貸倒引当金	2,412	3,055
資産の部合計	287,929	294,865
負債の部		
預金	271,526	281,321
借入金	4,000	4,000
その他負債	1,445	1,459
退職給付引当金	723	710
役員退職慰労引当金	119	129
睡眠預金払戻損失引当金	31	33
偶発損失引当金	57	36
再評価に係る繰延税金負債	1,127	1,127
支払承諾	357	469
負債の部合計	279,388	289,287
純資産の部		
資本金	4,121	6,316
資本剰余金	2,500	2,500
利益剰余金	450	2,194
自己株式	35	35
株主資本合計	7,036	6,586
その他有価証券評価差額金	-	2,513
土地再評価差額金	1,504	1,504
評価・換算差額等合計	1,504	1,008
純資産の部合計	8,541	5,578
負債及び純資産の部合計	287,929	294,865

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

(2)四半期損益計算書
第3四半期累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)
経常収益	5,569	5,243
資金運用収益	5,127	4,678
(うち貸出金利息)	4,560	4,205
(うち有価証券利息配当金)	468	370
役務取引等収益	327	400
その他業務収益	43	25
その他経常収益	70	138
経常費用	6,773	5,006
資金調達費用	929	787
(うち預金利息)	860	726
役務取引等費用	615	625
その他業務費用	339	0
営業経費	3,406	3,279
その他経常費用	1,482	313
経常利益又は経常損失()	1,203	236
特別利益	15	275
貸倒引当金戻入益	-	221
償却債権取立益	15	53
特別損失	12	6
固定資産処分損	4	6
その他の特別損失	7	-
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失()	1,200	504
法人税等	148	54
四半期純利益又は四半期純損失()	1,349	450

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

(3)四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失()	1,200	504
減価償却費	176	164
貸倒引当金の増減()	125	642
退職給付引当金の増減額(は減少)	69	12
役員退職慰労引当金の増減額(は減少)	31	10
睡眠貯金払戻損失引当金の増減()	6	1
偶発損失引当金の増減()	69	21
資金運用収益	5,127	4,678
資金調達費用	929	787
有価証券関係損益()	290	52
固定資産処分損益(は益)	4	6
貸出金の純増()減	7,393	4,580
預金の純増減()	4,839	9,794
借入金(劣後特約付借入金を除く)の純増減()	7	-
預け金(日銀預け金を除く)の純増()減	1,900	62,915
資金運用による収入	4,887	4,513
資金調達による支出	871	794
その他	18	29
小計	56	68,223
法人税等の支払額	11	11
営業活動によるキャッシュ・フロー	68	68,234
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	21,129	3,913
有価証券の売却による収入	6,230	3,152
有価証券の償還による収入	8,522	4,068
有形固定資産の取得による支出	62	99
有形固定資産の除却による支出	0	1
無形固定資産の取得による支出	26	20
会社分割による収入	-	48,688
投資活動によるキャッシュ・フロー	6,466	51,874
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	0	0
財務活動によるキャッシュ・フロー	0	0
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	6,535	16,360
現金及び現金同等物の期首残高	29,935	29,515
現金及び現金同等物の四半期末残高	23,399	13,154

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項ありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項ありません。

平成22年3月期 第3四半期決算短信 説明資料

1. 損益の状況

コア業務純益は、貸出金利息の減少による資金利益の減少を主因として前年同期比1億74百万円減少の、4億66百万円となりました。
一方、有価証券の減損処理や信用コストの減少などにより、経常利益は前年同期比14億39百万円増加し、2億36百万円の利益計上、四半期純利益は前年同期比17億99百万円増加し、4億50百万円の利益計上となりました。

(単位：百万円)

	22年3月期 第3四半期 (9ヶ月累計)		前年同期比	21年3月期 第3四半期 (9ヶ月累計)		22年3月期 通期予想	21年3月期 通期実績
業 務 粗 利 益	3,691	77		3,614		4,880	4,988
[コア業務粗利益]	[3,666]	[244]		[3,910]			[5,181]
資 金 利 益	3,891	307		4,198			5,561
役 務 取 引 等 利 益	224	64		288			379
そ の 他 業 務 利 益	24	319		295			192
(うち国債等債券損益)	(24)	(319)		(295)			(192)
経 費 (除く臨時処理分)	3,199	70		3,269		4,300	4,288
う ち 人 件 費	1,766	26		1,740			2,304
う ち 物 件 費	1,305	84		1,389			1,808
業 務 純 益 (一般貸倒引当金繰入前)	491	147		344		580	699
[コア業務純益]	[466]	[174]		[640]			[892]
一 般 貸 倒 引 当 金 繰 入 額	-	384		384			365
業 務 純 益	491	238		729			1,064
臨 時 損 益	254	1,679		1,933			3,037
株 式 等 関 係 損 益	77	82		5			25
不 良 債 権 処 理 損 失 額	214	1,578		1,792			2,836
貸 出 金 償 却	156	656		812			1,351
個 別 貸 倒 引 当 金 繰 入 額	-	764		764			1,189
偶 発 損 失 引 当 金 繰 入 額	21	48		69			22
そ の 他	37	109		146			273
そ の 他 臨 時 損 益	37	183		146			174
経 常 利 益	236	1,439		1,203		310	1,972
特 別 損 益	268	265		3			2
固 定 資 産 処 分 損 益	6	2		4			7
減 損 損 失	-	-		-			-
貸 倒 引 当 金 戻 入 益	221	221		-			-
償 却 債 権 取 立 益	53	38		15			16
税 引 前 四 半 期 純 利 益	504	1,704		1,200			1,970
法 人 税 等 (法人税等調整額を含む)	54	94		148			224
四 半 期 純 利 益	450	1,799		1,349		460	2,194
信用コスト (+ -)	6	1,414		1,408		4	2,471
実 質 信 用 コ ス ト	60	1,452		1,392			2,454

(注1) コア業務粗利益 = 業務粗利益 - 国債等債券損益

(注2) コア業務純益 = コア業務粗利益 - 経費

(注3) 信用コスト = 一般貸倒引当金繰入額 + 不良債権処理損失額 - 引当金戻入益

(注4) 実質信用コスト = 信用コスト - 償却債権取立益

<ご参考>

当四半期は、一般貸倒引当金及び個別貸倒引当金の取崩額が繰入額を上回ったため、相殺後の金額を「貸倒引当金戻入益」として特別利益に計上しております。従来の基準で表示した場合は以下のとおりです。

(単位：百万円)

	22年3月期 第3四半期 (9ヶ月累計)	22年3月期 第3四半期 (9ヶ月累計)		21年3月期 第3四半期 (9ヶ月累計)
			前年同期比	
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	491	491	147	344
[コア業務純益]	[466]	[466]	[174]	[640]
一般貸倒引当金繰入額	-	383	1	384
業務純益	491	875	146	729
臨時損益	254	417	1,516	1,933
株式等関係損益	77	77	82	5
不良債権処理損失額	214	377	1,415	1,792
貸出金償却	156	156	656	812
個別貸倒引当金繰入額	-	162	602	764
偶発損失引当金繰入額	21	21	48	69
その他の	37	37	109	146
その他の臨時損益	37	37	183	146
経常利益	236	457	1,660	1,203
特別損益	268	46	43	3
固定資産処分損益	6	6	2	4
減損損失	-	-	-	-
貸倒引当金戻入益	221	-	-	-
償却債権取立益	53	53	38	15
税引前四半期純利益	504	504	1,704	1,200
法人税等(法人税等調整額を含む)	54	54	94	148
四半期純利益	450	450	1,799	1,349
信用コスト	6	6	1,414	1,408

2. 有価証券関係損益

(単位:百万円)

	22年3月期 第3四半期 (9ヶ月累計)		前年同期比	21年3月期 第3四半期 (9ヶ月累計)		21年3月期 通期
国債等債券損益(5勘定戻)	24		319		295	192
売却益	25		18		43	43
償還益	0		0		0	1
売却損	0		6		6	6
償還損	0		0		0	0
償却	-		332		332	229
株式等損益(3勘定戻)	77		82		5	25
売却益	8		19		27	27
売却損	0		0		-	-
償却	86		65		21	52

3. 自己資本比率(国内基準)

(単位:百万円、%)

	21年12月末		21年9月末	21年3月末
		21年9月末比		
自己資本比率	8.27	0.28	7.99	7.53
Tier比率	4.55	0.15	4.40	4.10
Tier	6,646	111	6,535	6,148
Tier	5,418	39	5,379	5,196
(うち土地再評価益)	(1,184)	(-)	(1,184)	(1,184)
(うち劣後債務)	(3,323)	(56)	(3,267)	(3,074)
控除項目	-	50	50	50
自己資本	12,064	199	11,865	11,294
リスクアセット等	145,765	2,640	148,405	149,956
総所要自己資本額	5,830	106	5,936	5,998

(注) 「総所要自己資本額」は、リスクアセット等に4%を乗じた額であります。

4. 有価証券の評価損益

(単位:百万円)

	21年12月末				21年9月末		
	評価損益	21年9月末比	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損
満期保有目的	-	21	-	-	21	21	-
債券	-	21	-	-	21	21	-
その他	-	-	-	-	-	-	-
その他有価証券	-	1,042	-	-	1,042	453	1,496
株式	-	126	-	-	126	43	169
債券	-	199	-	-	199	407	208
その他	-	1,114	-	-	1,114	2	1,117
合計	-	1,020	-	-	1,020	475	1,496
株式	-	126	-	-	126	43	169
債券	-	220	-	-	220	429	208
その他	-	1,114	-	-	1,114	2	1,117

(注) その他有価証券については、時価評価しておりますので、貸借対照表計上額と取得価額との差額を計上しております。

5. リスク管理債権

(単位:百万円)

		21年12月末		21年9月末	21年3月末	20年12月末	
			21年9月末比				21年3月末比
リスク管理債権	破綻先債権	307	31	118	276	425	689
	延滞債権	5,065	105	58	5,170	5,007	4,512
	3ヵ月以上延滞債権	-	-	-	-	-	-
	貸出条件緩和債権	74	2	1,665	76	1,739	1,808
	合計 A	5,447	76	1,725	5,523	7,172	7,010
	貸出金残高比 A÷B	2.68%	0.03%	0.77%	2.71%	3.45%	3.32%
貸出金残高 B		203,178	208	4,581	203,386	207,759	210,735

6. 金融再生法開示債権

(単位:百万円)

		21年12月末		21年9月末	21年3月末	20年12月末	
			21年9月末比				21年3月末比
金融再生法開示債権計 A	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	1,750	83	32	1,833	1,718	2,083
	危険債権	3,650	7	78	3,643	3,728	3,139
	要管理債権	74	2	1,665	76	1,739	1,808
	金融再生法開示債権計 A	5,475	77	1,712	5,552	7,187	7,030
	(部分直接償却額)	(2,473)	(79)	(206)	(2,394)	(2,267)	(1,388)
正常債権	要管理債権を除く要注意先債権	29,281	760	2,901	30,041	26,380	25,544
	正常先債権	169,161	745	5,758	168,416	174,919	179,090
	正常債権	198,442	16	2,857	198,458	201,299	204,635
総与信額 B		203,918	93	4,568	204,011	208,486	211,666
金融再生法開示債権比率 A÷B		2.68%	0.04%	0.76%	2.72%	3.44%	3.32%

7. 中小企業等貸出

(単位:百万円)

残高		21年12月末		21年9月末	21年3月末	20年12月末	
			21年9月末比				21年3月末比
	中小企業等貸出 A	170,151	96	3,935	170,055	174,086	176,466
	総貸出金 B	203,178	208	4,581	203,386	207,759	210,735
	中小企業等貸出金比率 A÷B	83.74%	0.13%	0.05%	83.61%	83.79%	83.73%

件数 (単位:件)

中小企業等貸出先件数 A	21,033
総貸出先件数 B	21,076
中小企業等貸出先件数比率 A÷B	99.79%

8. 個人ローン

(単位:百万円)

	21年12月末			21年9月末	21年3月末	20年12月末
		21年9月末比	21年3月末比			
個人ローン	114,581	549	2,037	114,032	112,544	111,968
住宅ローン	104,525	661	2,461	103,864	102,064	101,383
消費者ローン	10,055	112	424	10,167	10,479	10,584

9. 預金・貸出金の残高

(単位:百万円)

	21年12月末			21年9月末	21年3月末	20年12月末
		21年9月末比	21年3月末比			
預金(期末)	271,526	3,210	9,795	274,736	281,321	281,137
預金(期中平均)	277,072	2,394	3,938	279,466	281,010	281,988
貸出金(期末)	203,178	208	4,581	203,386	207,759	210,735
貸出金(期中平均)	203,968	994	8,770	204,962	212,738	213,815

(注)貸出金は、自己査定による部分直接償却相当額を減額しております。

10. 人格別預金の残高

期末残高

(単位:百万円)

	21年12月末			21年9月末	21年3月末	20年12月末
		21年9月末比	21年3月末比			
個人	219,113	3,147	10,953	222,260	230,066	230,025
流動性	42,631	2,307	3,751	40,324	38,880	40,561
固定性	176,481	5,454	14,704	181,935	191,185	189,464
一般法人	26,486	170	729	26,316	25,757	26,636
流動性	15,859	40	137	15,899	15,722	17,327
固定性	10,627	211	592	10,416	10,035	9,309
金融機関	362	184	1,192	546	1,554	406
流動性	357	184	1,192	541	1,549	401
固定性	5	-	-	5	5	5
公金	25,564	49	1,622	25,613	23,942	24,068
流動性	3,283	11	66	3,272	3,217	1,736
固定性	22,281	60	1,557	22,341	20,724	22,332
計	271,526	3,210	9,795	274,736	281,321	281,137
流動性	62,131	2,093	2,760	60,038	59,371	60,025
固定性	209,395	5,303	12,555	214,698	221,950	221,111

11. 預り資産

(単位:百万円)

	21年12月末			21年9月末	21年3月末	20年12月末
		21年9月末比	21年3月末比			
投資信託(残高)	11,000	967	3,025	10,033	7,975	6,849
個人年金保険(販売累計額)	10,133	723	3,143	9,410	6,990	6,392